

みのEDO

発行：多治見市美濃焼タイル振興協議会
TEL 0572-43-2141
発信：多治見市・笠原町東京情報局
TEL 03-5225-6863

特集

へきなん

第52回技能五輪全国大会 碧南会場開催記念—— 「明るい将来に向けた発明の夢」巨大モザイクアート壁画が完成!



碧南市 幼稚園・保育園年長児の部 最優秀賞「モザイクアート壁画」
【原画】 鈴木心翔（みと）（碧南市立大浜幼稚園年長）
【タイトル】 そらとぶいえ
【作者の思い】 羽のある家で空を飛ばたい
【設置場所】 明石公園管理棟1階

碧南市 少年少女発明クラブの部 最優秀賞「モザイクアート壁画」
【原画】 神谷春花（はるか）（碧南市立大浜小学校3年）
【タイトル】 だれでも自由に空がとべる羽
【作者の思い】 私がこの絵を描いた理由は、鳥のように自由に空を飛んでみたいからです。人も動物も空高く飛べたら楽しいからです。
【設置場所】 碧南市ものづくりセンター1階



.....

全国に先駆けて「モザイクタイル」を誕生させた美濃焼のまち・多治見市笠原町でタイル企業、食器企業等で構成する〈笠原陶磁器工業協同組合（かさらは窯ぐれ祭り実行委員会）〉では、モザイクによるカラフルで多彩なデザイン表現や身近な創作アートに広く親しんでいただこうと、近年、モザイクアートの体験指導に積極的に取り組んでいる。2014年11月には第52回技能五輪全国大会「タイル張り競技」の会場となった碧南市臨海体育館の周辺でテントを設営しモザイク体験教室を実施。そのモザイク壁画は、年明けに完成、碧南市二カ所の施設に取付けられ先頃、除幕式が行なわれた。その模様をレポートする。



モザイクアート壁画「そらとぶいえ」記念撮影（中央：鈴木みとさん、左より宮川青年部代表、隅谷理事長、古川 多治見市長、欄宜田 碧南市長、平岩会頭、沓名市議会議長）



「そらとぶいえ」除幕式



除幕式で挨拶する欄宜田 碧南市長、左が古川 多治見市長

笠原のモザイクアート壁画事業

11月29日（土）～30日（日）に技能五輪全国大会「タイル張り」競技の行なわれた〈碧南市臨海体育館〉の会場周辺では「西三河物産市」と銘打ってさまざまな出店やイベントが開催されたが、その一角でくさはら窯ぐれ祭り実行委員会）は、碧南市と連携し「タイルアート体験コーナー」を出展。笠原町のモザイクタイルを提供して、両日にわたってモザイクアート壁画制作のためのモザイク無料体験コーナーを実施、指導にあたった。

今回、技能五輪全国大会を機縁に企画された「モザイクアート壁画事業」は、碧南市の幼稚園・保育園児および少年少女発明クラブメンバーが描いた下絵をもとに、実行委員会が縦1.8m×横3m（30cm角シート60面）のモザイク壁画完成図2枚を作成、幼稚園・保育園児および少年少女発明クラブ関係者を含む市民や会場来場者に、各日1作品ずつ（各60枚のモザイクシート）のモザイク並べを体験してもらおうというものだった。

両日も技能五輪大盛況のもと大勢の参加者が殺到して、瞬く間のうちに制作は終了した。出来上がったモザ

イクシートは年明けの1月中に、一般社団法人全国タイル業協会中部支部が、明石公園（碧南市明石町6番地11）と、碧南市ものづくりセンター（碧南市汐田町1-1-2）に施工・取付けられ完成した。その間のいきさつを、碧南市では次のように紹介している。

巨大タイルアート作成の経緯

平成26年11月29日（土）、30日（日）に碧南市臨海体育館において、第52回技能五輪全国大会が開催されました。碧南会場では、「タイル張り」「家具」「建具」の競技が行なわれ、次代を担う若い職人達が日々の努力の中で培った技能を競い合いました。この大会の準備を進めていく中でご縁があり、多治見市様及び笠原陶磁器工業協同組合様から縦1.8m、横3mの巨大タイルアート作成体験についてのご提案をいただきました。内容は、作品を60分割し、分割したそれぞれ縦25マス、横25マスの目地に1センチ角のタイルを並べていく、というものでした。競技職種に因んだもので、多くの方が参加でき、完成した作品は技能五輪全国大会を記念するモニュメントにもなることから、巨大タイルアート作成体験を、技能五輪全



「そらとぶいえ」壁画の前で受賞者の皆さん



「そらとぶいえ」壁画の前で、原画作者の鈴木みとさん



鈴木みとさんの原画

国大会の併催イベントとして開催することとしました。2
作品制作することとし、1年を通じて家族連れで賑わう明
石公園と、青少年発明クラブの活動拠点である碧南市も
のづくりセンターに設置することといたしました。

原画については、将来の日本を背負う子ども達に、明
るい未来の実現に向けて成長してもらいたいという願い
をこめ、「明るい将来に向けた発明の夢」をテーマにして、
市内幼稚園・保育園の年長児及び碧南市青少年発明ク

ラブのクラブ員に対して募集を行ないました。結果、前
者からは394点、後者からは47点の応募がありました。
それら応募作品の中から最優秀賞を1点ずつ選出し、巨
大タイルアートの原画としています。

技能五輪全国大会当日は、老若男女を問わず、多くの方々
にご参加いただきました。大会終了後、タイルの配列の確
認作業・仕上げの工程を経て、平成27年2月11日に作
品を除幕する運びとなりました。 (碧南市資料より)

モザイクアート壁画2基完成、元気よく除幕式とり行われる!! 明石公園 管理棟玄関ホール／碧南市ものづくりセンター 玄関ホール

完成したタイルモザイク壁画の除幕式は2月11日(水)、
両市長をはじめ碧南市・多治見市関係者ならびに市内幼稚
園・保育園および碧南市青少年発明クラブ関係者が集い、
一般参加者も交えて盛大に除幕式が行なわれた。登壇者は
次の方々だった。

[愛知県碧南市]

○碧南市技能五輪全国大会支援委員会 大会長
碧南市長 禰亘田 政信氏

○碧南市技能五輪全国大会支援委員会 委員長
碧南商工会議所会頭 平岩 統一郎氏

○碧南市 市議会議長 沓名 宏氏
[岐阜県多治見市]

○多治見市長 古川 雅典氏

○笠原陶磁器工業協同組合 理事長 隅谷建 氏

○かさはら窯ぐれ祭り実行委員会 青年部代表 宮川憲 氏
除幕カウントダウンに拍手喝采!～明石公園

当日は初めに明石公園 管理棟玄関ホールにおいて午後1
時30分より開式、初めに司会者より壁画が完成し家族連
れでにぎわう明石公園に設置されるまでのストーリーが紹
介され、まず技能五輪全国大会支援委員会 大会長を務めた



モザイクアート壁画「だれでも自由に空がとべる羽」記念撮影（中央：神谷はるかさん、左より
 沓名市議会議員、平岩会頭、古川多治見市長、瀬川 碧南市長、隅谷理事長、宮川青年部代表）



「だれでも自由に空がとべる羽」除幕式



受賞者の皆さん

瀬川 碧南市長より主催者挨拶があった。併せて、技能五輪全国大会支援委員会 委員長を務めた平沼 商工会議所会頭からも挨拶が述べられた。（〔主催者挨拶・来賓祝辞〕参照）

続いて、多治見市・古川市長、笠原陶磁器工業協同組合・隅谷理事長から心のこもった祝辞が述べられ、前記登壇者の皆さんと原画作者である鈴木心翔さん（碧南市立大浜幼稚園年長）らが手をたずさえて除幕のカウントダウンにしたがって幕を引き、会場は拍手喝采に包まれた。

記念撮影の後、原画作者である鈴木さんは司会者のインタビューに、「描いたのは『そらとぶれんがのいえ』です。れんがのおうちで空を飛ばしたい夢を絵にしました。今はすごくドキドキしています」とかわいらしく応えて、拍手に包まれた。その後、原画応募者の中から受賞された10名のお子さんたちに記念品贈呈が行なわれ、式典を終了した。

陽光のなかで除幕カウントダウン！

～碧南市ものづくりセンター

次いで明石公園から車で碧南市ものづくりセンターへ移動、広い開口部から陽光のふりそそぐ玄関ホールにて午後2時30分より式典が行なわれた。こちらのセンターは碧

南市少年少女発明クラブの活動拠点となっており、司会者からはそのクラブメンバーの原画をもとにした壁画が完成し、玄関ホールに設置されるまでのいきさつが紹介された。

続いて明石公園と同じように、瀬川 碧南市長、平岩 商工会議所会頭から挨拶が述べられ、多治見市・古川市長、笠原陶磁器工業協同組合・隅谷理事長からも祝辞が述べられた（〔主催者挨拶・来賓祝辞〕参照）。そのなかで平岩会頭は、少年少女発明クラブの会長を務める立場から、この碧南市のクラブの活動が全国でも有数の活動を進めていることをアピールされた。そして登壇者の皆さんと原画作者である少年少女発明クラブ・神谷春花さん（碧南市立大浜小学校3年）らが除幕のカウントダウンにより幕を引き、満場の拍手喝采を浴びた。

記念撮影の後、原画作者である神谷さんはインタビューに「私がこの絵を描いたのは、鳥のように自由に空を飛んでみたいからです。その絵がこんな大きな壁画になってとてもうれしい」と少し緊張した面持ちで語っていた。その後、原画応募者の中から受賞された8名のお子さんたちに記念品贈呈が行なわれて、式典を終了した。



「だれでも自由に空がとべる羽」壁画の前で、神谷さんと多治見市関係者の記念写真



原画作者の神谷はるかさん



神谷はるかさんの原画

【主催者挨拶ならびに来賓祝辞】

碧南市技能五輪全国大会支援委員会 大会長
碧南市長 禰亘田 政信 氏

本日、皆様と共に巨大タイルアート除幕式を開催できま
すことを感謝申し上げます。特に企画から施工まで多大な
るご協力を賜りました多治見市の皆様、そして笠原陶磁器
工業協同組合の皆様には心から御礼申し上げます。

この巨大タイルアートには多くの方々の想いが込められ
ています。「明るい将来に向けた発明の夢」をテーマに原
画を考えてくれた市内の子供達や、技能五輪全国大会の当
日、会場にてタイル一枚一枚を並べていただいた参加者の
皆様、こうして素晴らしい作品に仕上げていただいた職人
の皆様、そして、タイルを「より身近に」感じてほしいと
願い、その普及に努めてみえる業界の皆様。本当に多くの
方々に携わっていただきました。

タイルは永く色あせることはありません。この巨大タ
イルアートは、技能五輪全国大会という素晴らしい大会が碧
南市で開催されたことを記念するだけでなく、関わった多
くの方々の思い出の詰まった宝物であります。色あせるこ
とのないこの宝物を、一人でも多くの皆様に見て、楽しん
でいただきましたら幸いです。また多治見のタイルが広く
普及することを願っております。

多治見市長 古川 雅典 氏

第 52 回技能五輪全国大会の御盛会と併催イベントにお
ける「巨大タイルアート」の作品の完成、除幕式の挙行を
心よりお祝い申し上げます。

昨年 3 月に東京で開催された建築・建材展におきまして、
当市にも大会への協力依頼をいただいたことを受け、多治
見市内の業界関係者とともに、美濃焼タイルを活用した大
会併催事業として参画させていただきました。

大会に来場された多くの方にもご協力をいただき完成し
た「巨大タイルアート」は碧南市内の公共施設に壁画とし
て施工されたことをお慶び申し上げます。作品に触れるこ
とで、多治見市の美濃焼タイルの魅力を碧南市の皆さんに
も体感していただき、愛ある公共施設の一部として未永く
ご利用いただければ幸いです。

多治見市では、笠原町を中心に美濃焼タイルを生産して
おり、全国の約 6 割のタイルをつくっております。また多
治見市では日常使われる食器類から芸術品の抹茶茶碗まで
つくる、優れた技術を有する美濃焼の窯元も多数存在しま
す。こちら碧南市においても三州瓦の生産が盛んだそうで
すが、同じ窯業を地場産業としております両市が、本作品
の完成を契機として、今後とも交流、連携を深めていける
ことを祈念しております。



明石公園での式典の様様



碧南市ものづくりセンターでの式典の様様



榑宜田 碧南市長



平岩 商工会議所会頭



古川 多治見市長



隅谷理事長



榑宜田 碧南市長と平岩 商工会議所会頭



右より古川 多治見市長、隅谷理事長、
宮川青年部代表

**碧南市技能五輪全国大会支援委員会 委員長
碧南商工会議所会頭 平岩 統一郎氏**

平成26年11月29日、30日に開催されました「第52回技能五輪全国大会」及び併催イベント「西三河物産市」におきまして、競技職種の一つでありました「タイル張り」に因み、多治見市様及び笠原陶磁器工業組合様の多大なるご支援により、巨大タイルアート体験コーナーを設けていただきました。高さ1.8メートル、横3メートルの大きな作品2点の作成を2日間で仕上げるといった催し物でしたが、2日目の早い段階で終了されたこととっております。

この度、この2作品が完成し、市内公共施設に永年設置される運びとなりました。「明るい将来に向けた発明の夢」というテーマで公募した作品の中から選ばれた作品です。ものづくりの祭典である「技能五輪全国大会」が碧南市で開催されたことを記念して設置される「メモリアルアート」ですが、この作品を見る度に、ものづくりにかける若人の情熱を思い出していただけることを祈念いたします。

最後になりましたが、タイルアートの作成及び施工にご協力をいただきました関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

**笠原陶磁器工業協同組合
理事長 隅谷 建一氏**

第52回技能五輪全国大会の成功をお慶び申し上げます。また当日制作されました巨大タイルアートの除幕式が本日より執り行われますことにお祝いを申し上げます。

多治見市笠原町は「タイルと茶碗の街」として広く全国に知られており、とりわけタイルは市の基幹産業であり全国屈指の産地としてその地位を確立しています。

タイル業界では、タイルの魅力を広くお伝えするため、行政と協働してタイルを使った「まちづくり事業」を展開しております。今回、その一環として技能五輪全国大会の併催イベントに参画させていただき「タイルアート事業」を進めることができました。

多くの来場者の方々にご協力賜わり完成した巨大タイルアートは碧南市内の公共施設に施工されることで、街をタイルで彩り、楽しい「街づくり」に貢献できると共に施設の来場者や市民の方々などに未永く愛され、タイルの魅力を伝えていけるものと確信しております。

これを契機に碧南市と多治見市及びタイル業界との連携・絆を深めることに繋がることを祈念申し上げます。



明石公園

[碧南市明石町 6 番地 11 TEL0566-48-1722]

碧南市明石公園は、愛知県碧南市にある都市公園（地区公園）で、指定管理者制度に基づき、管理・運営は、碧南市都市施設管理協会が行なう。1989年（平成元年）オープン。園内には遊園地があり、有料遊具のほかトリムの森と呼ばれるフィールドアスレチックや売店、交通広場などがある。また、土日祝日などにはイベントなどを開催している。

ゴーカート、メリーゴーランド、おとぎ列車、観覧車、サイクルモノレール、パラトルーパー、キッズコースター くじらのクーちゃん、バッテリーカー、メロディーペット、パターゴルフ、室内遊具など、遊具は全て1回100円、3歳以下の幼児に関しては無料（バッテリーカー、メロディーペット、パターゴルフを除く）。



管理棟

碧南市ものづくりセンター

[碧南市汐田町 1-1-2 TEL0566-43-5031]

労働者の職業に必要な能力の開発及び向上を図り、高齢者が生きがいを持って豊かな生活を営むことができるよう、その就業を支援するとともに、ものづくりに関する市民の交流及び青少年の創造活動の場を提供する。鉄筋コンクリート造4階建。

センター事業として、ものづくりに関する講座、教室を行なうほか、本市の地場産業に理解を深める「交流コーナー（1階）」と、市内の中小企業に対する情報提供を行なう「産業情報コーナー（2階）」にて、ものづくりに関する交流と情報発信の充実を図る。

■愛知建連技能専門学校；職業訓練に対する今日の社会的要求を踏まえ、愛知県の認定職業訓練である、木造建築科、建築板金科、造園科及び左官・タイル施工科の4科目の訓練を実施する専門学校。碧南、刈谷、安城、半田の各訓練校が統合され、西三河及び知多半島一帯の20市町の訓練生の技能向上の場として活用される。

■（公社）碧南市シルバー人材センター；障子の張替、庭木剪定、除草などの地域に密着した臨時的または短期的な仕事を引き受け、会員である高齢者の就業機会の促進を図る。

■碧南市少年少女発明クラブ；ものづくりを通して、少年少女に“作る楽しさ”“工夫する楽しさ”を知ってもらい創造性豊かな人間形成を図るため、碧南商工会議所の支援を受け、平成19年2月に発足。本格的に活動している。

